

第4回 新型コロナウイルスに関する生活者調査(2020年7月)

7月の「生活自由度」は61.4点 前月から約4ポイント上昇で最高値更新
健康や経済への【不安】は横ばい、外食や買い物の【行動抑制】は減少
「家から外へ」のシフトが緩やかに進むも、約7割は「この夏旅行の予定ない」

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は2020年7月、新型コロナウイルスの感染が拡大している昨今の生活者意識や行動について「新型コロナウイルスに関する生活者調査」を実施いたしました(調査実施は7月2～6日、対象は首都圏・名古屋圏・阪神圏の20～69歳の男女1,500名、一部調査項目については3月より実施 調査概要は11ページ参照)。

感染拡大以前の普段の状態を100点としたとき、現在の状況下における「生活自由度」が何点くらいかをきいたところ、61.4点となりました。6月19日付で都道府県外への移動制限が解除されたこともあり、6月調査の数値から4.4ポイント上昇し、4回の調査で最高値となりました。

また新型コロナウイルス感染拡大に伴う不安や、抑制している行動、変化している行動など41項目について尋ねたところ、【不安度】については「経済の停滞に不安を感じる」(83.1%)をはじめ、6月調査からほぼ横ばいとなりました。【行動抑制度】は「外食を控えている」(74.8%)など全ての項目で6月から減少。また【行動変化度】は各項目の増減はまちまちですが、「外出を控え、家の中でできる娯楽を楽しんでいる」(71.1%)など、屋内型の行動の減少が目立ちました。行動抑制は徐々に緩んでおり、行動の「家から外へ」のシフトが続いている様子が見えますが、この夏の国内外旅行やお出かけについては、「特に予定はない」が69.8%となりました。

本調査は当面の期間実施し、毎月第3・4週頃に発表する予定です(今後の状況変化により、調査内容等を変更する可能性があります)。

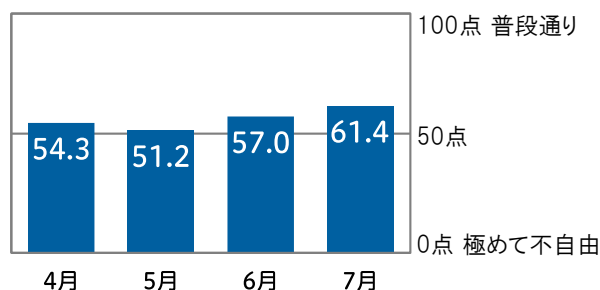
新型コロナウイルス影響下での「生活自由度」

【質問文】新型コロナウイルス感染拡大以前の普段の状態を100点、感染拡大により極めて不自由を強いられる状態を0点とすると、あなたの現在の暮らしの自由度は何点くらいでしょうか？

普段通りの暮らしを100点とすると
現在の生活自由度は

61.4点

前月差 +4.4pt



※数値は小数第2位まで集計していますが、本レポートでは小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

新型コロナウイルス影響下での意識・行動【一部抜粋】

【質問文】新型コロナウイルスの流行に関連して、次のような意見があります。それぞれについて、あなた自身のお気持ちや行動にもっとも近いものをひとつずつお答えください。(単一回答: あてはまる/ややあてはまる/あまりあてはまらない/あてはまらない)

「あてはまる」「ややあてはまる」回答率
※()内は前月差

不安度

経済の停滞に不安を感じる

83.1% (+ 0.1pt)

海外の情勢に不安を感じる

75.2% (+ 0.5pt)

行動抑制度

外食を控えている

74.8% (− 9.0pt)

不要不急の買い物を控えている

76.6% (− 7.0pt)

行動変化度

外出を控え、家の中でできる娯楽を楽しんでいる

71.1% (− 6.2pt)

できるだけテレワークをするようにしている ※有職者のみ(n=1,055)

30.0% (− 6.7pt)

今年の夏の旅行・お出かけ予定

【質問文】新型コロナウイルス禍に関連して、政府による、都道府県をまたぐ移動の自粛要請が6月に解除されましたが、今年の夏の旅行やお出かけの予定について、あてはまるものを、いくつでもお選びください。(複数回答)

回答率(複数回答)

居住する都道府県内に隣接する都道府県へ、国内旅行・お出かけをする予定がある

17.9%

居住する都道府県や隣接する都道府県を越えて、国内旅行・お出かけをする予定がある

16.2%

日本を離れて、海外旅行・お出かけをする予定がある

1.0%

特に国内外の旅行・遠方へのお出かけの予定はない

69.8%

「生活自由度」は6月に続き全セグメントで上昇

- 新型コロナウイルス影響下での「生活自由度」について、感染拡大以前の普段の状態を100点としたとき、全体では61.4点となり、6月から4.4ポイント上昇しました。都道府県外への移動制限解除(6月19日)など、徐々に生活上の制限が少なくなっていることが自由度の上昇に影響しているようです。性別/年代別/エリア別でも全セグメントが上昇していますが、首都圏の数値が59.7点と、唯一50点台になっています。

「生活自由度」低い人たちが抱える、新型コロナ感染への根強い不安

- 「生活自由度」が比較的点数の高い人の自由回答からは、現状の生活に不自由さをあまり感じていなかったり、不便さ以上にメリットを感じているとの声が目立ちました。一方で点数の低い人からは、“不安”という言葉が目立ちました。新型コロナウイルス感染への根強い不安から、生活上の制約を強く感じていたり、収入面の不安を感じるなどの声が多く見られました。

性別/年代別/エリア別の結果

※()内は調査人数		スコア				差分		
		4月調査	5月調査	6月調査	7月調査	4月→5月	5月→6月	6月→7月
		(点)	(点)	(点)	(点)	pt	pt	pt
全体	(1500)	54.3	51.2	57.0	61.4	−3.1	+5.9	+4.4
男性	(755)	55.3	50.3	57.1	62.4	−5.0	+6.8	+5.3
女性	(745)	53.2	52.1	56.9	60.4	−1.2	+4.9	+3.4
20代	(241)	53.3	49.4	57.7	62.0	−3.9	+8.3	+4.3
30代	(286)	52.7	51.0	56.6	60.2	−1.7	+5.6	+3.5
40代	(375)	52.8	52.0	56.1	60.2	−0.8	+4.1	+4.1
50代	(319)	55.2	50.8	56.9	61.9	−4.5	+6.1	+5.0
60代	(279)	57.6	52.2	58.3	63.2	−5.5	+6.1	+5.0
首都40km圏	(500)	52.0	50.5	55.0	59.7	−1.5	+4.4	+4.7
名古屋40km圏	(500)	57.9	52.1	57.5	61.4	−5.8	+5.3	+3.9
阪神30km圏	(500)	52.9	50.9	58.7	63.1	−2.0	+7.8	+4.5

5pt以上の増加 10pt以上の増加 5pt以上の減少 10pt以上の減少

※数値は小数第2位まで集計していますが、本レポートでは小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

生活自由度の高・中・低割合

		高中低割合		
		高 (61点以上) (%)	中 (41～60点) (%)	低 (40点以下) (%)
全体	(1500)	47.7	34.4	17.9
男性	(755)	50.3	32.2	17.5
女性	(745)	45.1	36.6	18.3
20代	(241)	50.6	29.0	20.3
30代	(286)	46.9	30.8	22.4
40代	(375)	47.2	34.1	18.7
50代	(319)	46.1	39.2	14.7
60代	(279)	48.7	37.6	13.6
首都40km圏	(500)	44.2	35.0	20.8
名古屋40km圏	(500)	48.6	34.2	17.2
阪神30km圏	(500)	50.4	34.0	15.6

全体より5pt以上高い 全体より10pt以上高い
全体より5pt以上低い 全体より10pt以上低い

生活自由度の回答理由(自由回答から一部を掲載)

生活自由度	高 (61点以上)	在宅勤務でも特に不自由さを感じてなく、逆に電車に乗らなくて良いので感染リスクが減って喜んでいるくらい。	100点	男性64歳・大阪府
		感染拡大当初は極めて不自由(点数では5～10点位)であったが、いまでは不自由さをほとんど感じていないため。	98点	男性60歳・千葉県
		以前に比べて生活様式は変わったが、家でできることを楽しんだり、料理を工夫したり、家族の時間を大切にしたりと、今だからできることをして充実させている。	80点	女性27歳・神奈川県
		友人との交際や不要な外出や買い物を自粛することで、多少の不便は感じるが、完全在宅勤務となったため、通勤時間などのストレスから解放され、快適な生活が送れているから。	70点	女性53歳・神奈川県
		以前とは違う生活ではあるが、新たな日常に慣れたところもあり、また家族との時間が増えたことで充実していると感じている。	70点	女性32歳・兵庫県
	中 (41～60点)	大学生の息子達が自宅でオンライン授業を受けているので、オンラインに対応するためWi-Fiルーターを買い替えたり、昼食の用意をしたりと色々物憂りになった。	60点	女性50歳・大阪府
		常に人との距離を気にしなくてはいけないので。共同のトイレなど、いろいろなところで除菌するのが面倒で大変。	60点	女性58歳・埼玉県
		通勤がなくなった分残業が増えた。気分転換の方法が限られストレスが溜まっている。	50点	男性52歳・神奈川県
		少しずつ、元の生活に戻りつつありますが、人混みや、三密に気をつけたいといけないし、暑い中マスクはしないといけないし、まだまだ不自由も多いです。	50点	女性54歳・大阪府
		家の中で出来る事は以前と変わりませんが、外出を控えるようになり、外での飲食や娯楽を楽しむ事が出来なくなったからです。	50点	男性42歳・千葉県
	低 (40点以下)	どこへ行くのも気をつけなければと不安に思う。人との会話、消毒、人混みを避けるなど、いちいち気を使わなければならないことに不自由さを感じる。	40点	女性56歳・大阪府
		友達は赤ちゃんがいる人も多いし、親も若くないので、会うことをためらってしまっていて会っていないから。毎週、映画館で映画を見ていたのが、今は行けていないから。ジムもまだ行くのが不安で行けていないから。	30点	女性37歳・千葉県
		趣味だったライブが全てなくなった、旅行に行けない、友達となかなか会えないなど、今までの娯楽がほとんどできなくなった。常にマスク着用を求められて肌荒れがひどくなった。	10点	女性42歳・愛知県
		一番の変化が収入の激減です。将来が不安だし、返済が滞り出すのを怖れているため。	5点	男性40歳・東京都
		とにかく感染するのが怖くて買物もネットスーパーで限られた物しか買えず、家に居ても何もやる気になれず、飲食業の息子が仕事に行っているのでもって感染するかわからないと思うと怖い。	0点	女性43歳・東京都

【不安度】は6月とほぼ同水準、【行動抑制度】は6月から継続減少

- ・7月の【不安度】指標は増加・減少・横ばいがまちまちとなり、全体的に小幅な変化に留まりました。
- ・【行動抑制度】は全項目が減少。5月時点では各項目9割前後まで増加しましたが、7月は最も高い「旅行・レジャーを控えている」で84.2%と、7割～8割前半まで減少しています。

生活者の行動変化、7月も「家から外へ」のシフトが継続

- ・【行動変化度】指標は増減まちまち。比較的变化が大きかったのは「外出を控え、家の中でできる娯楽を楽しんでいる」(71.1%、6月から6.2ポイント減)、「外出を控え、インターネット通販や出前を利用するようにしている」(45.9%、5.2ポイント減)、「できるだけテレワークをするようにしている」(30.0%、6.7ポイント減)と、屋内型の行動の減少が目立ちました。6月に続き7月も「家から外へ」の行動のシフトがうかがえます。

■ 時系列推移(全体ベース・2020年3～7月)

		スコア					差分(前月比較)			
		3月調査 (1500)	4月調査 (1500)	5月調査 (1500)	6月調査 (1500)	7月調査 (1500)	3月→4月 pt	4月→5月 pt	5月→6月 pt	6月→7月 pt
不安度	経済の停滞に不安を感じる	83.2	91.2	90.2	83.0	83.1	+8.0	-1.0	-7.2	+0.1
	行政の対応に不安を感じる	---	86.9	81.1	77.4	76.4	---	-5.8	-3.7	-1.0
	海外の情勢に不安を感じる	---	83.5	78.5	74.7	75.2	---	-5.0	-3.8	+0.5
	自分や家族の健康に不安を感じる	70.7	78.2	73.9	67.9	70.7	+7.5	-4.3	-6.0	+2.8
	情報の不足や不確かさに不安を感じる	74.1	82.3	77.9	67.9	67.6	+8.2	-4.4	-10.0	-0.3
	自分や家族の仕事・収入に不安を感じる	58.1	69.6	63.9	61.9	61.9	+11.5	-5.7	-2.0	±0
	人づきあいの変化に不安を感じる	---	---	44.6	44.7	43.5	---	---	+0.1	-1.2
行動抑制度	旅行・レジャーを控えている	69.1	88.7	92.9	88.8	84.2	+19.6	+4.2	-4.1	-4.6
	不要不急の外出を控えている	72.5	89.3	94.2	88.9	83.0	+16.8	+4.9	-5.3	-5.9
	体験型エンターテインメント(ライブ・観劇・映画鑑賞など)を控えている	---	86.7	91.0	85.4	81.3	---	+4.3	-5.6	-4.1
	握手やハグなど、人とのボディタッチを控えている	---	---	---	82.0	79.3	---	---	---	-2.7
	交友・交際を控えている	59.9	85.1	89.7	84.5	78.3	+25.2	+4.6	-5.2	-6.2
	不要不急の買い物を控えている	64.5	84.2	90.6	83.6	76.6	+19.7	+6.4	-7.0	-7.0
	外食を控えている	61.1	82.7	91.0	83.8	74.8	+21.6	+8.3	-7.2	-9.0
行動変化度	マスク着用や手洗いなど、感染対策を徹底するようにしている	84.1	90.8	95.6	93.2	91.7	+6.7	+4.8	-2.4	-1.5
	十分な運動・栄養・睡眠をとるようにしている	---	79.5	79.5	77.0	74.5	---	±0	-2.5	-2.5
	外出を控え、家の中でできる娯楽を楽しんでいる	58.7	74.6	86.9	77.3	71.1	+15.9	+12.3	-9.6	-6.2
	感染対策商品や日用品の備蓄をするようにしている	50.7	60.5	67.1	67.3	66.8	+9.8	+6.6	+0.2	-0.5
	できるだけキャッシュレスで支払うようにしている	---	---	---	62.6	63.3	---	---	---	+0.7
	家にいる時間が増えたので、なるべく自分で料理をするようにしている	---	---	65.1	59.9	57.1	---	---	-5.2	-2.8
	公共交通機関の利用を控え、自家用車で移動するようにしている	---	46.9	57.0	52.8	50.3	---	+10.1	-4.2	-2.5
	家にいる時間が増えたので、家の中でできる運動をするようにしている	---	---	55.9	52.1	48.9	---	---	-3.8	-3.2
	家にいる時間が増えたので、スマートフォンやパソコンなどのゲームを利用している	---	49.3	55.3	48.4	47.7	---	+6.0	-6.9	-0.7
	家にいる時間が増えたので、動画や音楽などのストリーミングサービスを利用している	---	44.7	50.9	46.5	47.3	---	+6.2	-4.4	+0.8
	外出を控え、インターネット通販や出前を利用するようにしている	24.7	38.9	59.5	51.1	45.9	+14.2	+20.6	-8.4	-5.2
	人が密集しない屋外で運動をするようにしている	---	---	45.3	43.3	41.9	---	---	-2.0	-1.4
	人が密集しない屋外でのレジャーを楽しんでいる	---	38.2	32.5	38.9	40.2	---	-5.7	+6.4	+1.3
	できるだけ時差通勤・時差通学をするようにしている	25.5	34.4	43.0	42.5	37.6	+8.9	+8.6	-0.5	-4.9
	家にいる時間が増えたので、SNSの閲覧・投稿をしている	---	35.0	42.3	40.5	36.2	---	+7.3	-1.8	-4.3
	できるだけテレワーク(在宅勤務)をするようにしている [有職者ベース]	18.2	23.5	41.3	36.7	30.0	+5.3	+17.8	-4.6	-6.7
	家にいる時間が増えたので、通信環境の整備や家電の購入など、家の中の環境を充実させている	---	21.6	22.9	26.9	28.0	---	+1.3	+4.0	+1.1
	家にいる時間が増えたので、モノを手作している(手芸、リフォーム、DIYなど)	---	---	31.2	31.5	27.7	---	---	+0.3	-3.8
	収入が減ったもしくは減りそうなので、副業を始めた/検討している	---	14.9	23.9	26.8	25.3	---	+9.0	+2.9	-1.5
	外でお金を使わないぶん、普段より少し良いものを買うようにしている	---	---	20.9	22.7	22.8	---	---	+1.8	+0.1
	収入が減ったもしくは減りそうなので、就職・転職・起業をした/検討している	---	---	18.1	22.3	22.4	---	---	+4.2	+0.1
	家にいる時間が増えたので、フリマアプリ・ネットオークションで購入をしている	---	17.6	19.5	20.3	22.3	---	+1.9	+0.8	+2.0
	家にいる時間が増えたので、フリマアプリ・ネットオークションで出品・販売をしている	---	18.3	19.1	21.1	21.8	---	+0.8	+2.0	+0.7
	家にいる時間が増えたので、投資や資産運用をしている	---	16.3	17.7	21.9	21.6	---	+1.4	+4.2	-0.3
	家にいる時間が増えたので、オンラインで飲み会や食事会をしている	---	---	18.6	21.3	19.3	---	---	+2.7	-2.0
	通常通りの活動ができないお店・団体を支援するようにしている	---	---	19.7	20.3	18.3	---	---	+0.6	-2.0
	家にいる時間が増えたので、オンライン学習をしている	---	14.3	18.9	18.6	17.9	---	+4.6	-0.3	-0.7

[有職者ベース]
 3月:1,042人
 4月:1,051人
 5月:1,074人
 6月:1,052人
 7月:1,055人

5pt以上の増加
 10pt以上の増加
 5pt以上の減少
 10pt以上の減少

【不安度】【行動抑制度】は全項目で「女性＞男性」に

・7月は【不安度】【行動抑制度】の全項目で女性が男性を上回りました(6月調査も同様)。

・最も差が大きいのは「交友・交際を控えている」で、女性85.4%、男性71.4%と14.0ポイントの開きがありました。【行動変化度】では男性が上回る項目もあり、「家にいる時間が増えたので、投資や資産運用をしている」は、男性29.0%、女性14.1%と14.9ポイントの開きがありました。

【行動変化度】は年代差とエリア差が目立つ

・【行動変化度】では、「家にいる時間が増えたので、オンライン飲み会や食事会をしている」で20代31.5%に対して60代で9.0%となるなど、インターネットを利用した行動に関する項目で年代差が大きくなりました。東名阪のエリア別では「公共交通機関の利用を控え、自家用車で移動するようにしている」「テレワークをするようにしている」などの項目で、比較的差が大きくなりました。

■ 性別/年代別/エリア別結果

		全体 (3都市) (1500)	性別		年代					エリア		
			男性 (755)	女性 (745)	20代 (241)	30代 (286)	40代 (375)	50代 (319)	60代 (279)	首都 40km圏 (500)	名古屋 40km圏 (500)	阪神 30km圏 (500)
不安度	経済の停滞に不安を感じる	83.1	80.9	85.2	73.0	83.2	85.3	87.5	83.5	84.6	80.6	84.0
	行政の対応に不安を感じる	76.4	71.3	81.6	73.9	74.5	74.4	79.0	80.3	77.4	73.6	78.2
	海外の情勢に不安を感じる	75.2	71.8	78.7	66.0	73.1	76.3	77.1	81.7	78.0	73.2	74.4
	自分や家族の健康に不安を感じる	70.7	66.0	75.4	64.7	69.9	71.2	73.4	72.8	71.2	70.8	70.0
	情報の不足や不確かさに不安を感じる	67.6	63.4	71.8	67.6	67.1	68.5	69.6	64.5	67.0	65.4	70.4
	自分や家族の仕事・収入に不安を感じる	61.9	59.7	64.0	59.8	65.4	69.1	64.9	47.0	61.2	59.0	65.4
	人づきあいの変化に不安を感じる	43.5	38.1	49.0	42.7	49.7	44.5	42.6	37.6	44.2	42.6	43.8
行動抑制度	旅行・レジャーを控えている	84.2	80.1	88.3	78.0	83.9	85.3	85.6	86.7	85.8	84.2	82.6
	不要不急の外出を控えている	83.0	79.2	86.8	75.9	83.6	82.1	83.7	88.9	86.6	81.8	80.6
	体験型エンターテインメント(ライブ・観劇・映画鑑賞など)を控えている	81.3	75.1	87.5	80.1	83.6	82.9	80.3	78.9	83.0	78.8	82.0
	握手やハグなど、人とのボディタッチを控えている	79.3	74.8	83.8	73.4	80.4	79.5	81.2	80.6	80.6	76.0	81.2
	交友・交際を控えている	78.3	71.4	85.4	72.6	80.4	77.9	79.3	80.6	83.8	75.2	76.0
	不要不急の買い物を控えている	76.6	72.3	80.9	73.4	77.3	74.7	77.4	80.3	80.8	75.6	73.4
	外食を控えている	74.8	70.5	79.2	71.0	75.2	75.5	72.7	79.2	79.0	75.8	69.6
行動変化度	マスク着用や手洗いなど、感染対策を徹底するようにしている	91.7	87.5	96.0	85.1	93.0	92.8	92.8	93.5	92.6	89.4	93.2
	十分な運動・栄養・睡眠をとるようにしている	74.5	69.8	79.2	71.4	75.5	73.6	74.0	77.8	75.6	71.4	76.4
	外出を控え、家の中でできる娯楽を楽しんでいる	71.1	66.6	75.7	73.4	74.8	70.9	68.3	68.8	74.8	67.0	71.6
	感染対策商品や日用品の備蓄をするようにしている	66.8	59.2	74.5	63.1	69.9	65.3	63.6	72.4	70.4	61.2	68.8
	できるだけキャッシュレスで支払うようにしている	63.3	63.2	63.4	57.3	67.8	62.1	60.8	68.1	65.6	62.6	61.6
	家にいる時間が増えたので、なるべく自分で料理をするようにしている	57.1	41.1	73.4	58.5	60.5	55.7	53.0	59.1	61.0	54.0	56.4
	公共交通機関の利用を控え、自家用車で移動するようにしている	50.3	46.6	54.1	45.2	54.2	53.1	48.9	48.7	42.6	63.4	45.0
	家にいる時間が増えたので、家の中でできる運動をするようにしている	48.9	44.1	53.7	53.9	50.7	47.2	45.5	48.7	50.6	45.8	50.2
	家にいる時間が増えたので、スマートフォンやパソコンなどのゲームを利用している	47.7	47.8	47.5	61.4	62.9	49.9	35.1	31.5	46.2	48.0	48.8
	家にいる時間が増えたので、動画や音楽などのストリーミングサービスを利用している	47.3	50.2	44.3	61.4	58.4	45.9	39.5	34.4	48.0	45.6	48.2
	外出を控え、インターネット通販や出前を利用するようにしている	45.9	41.3	50.5	49.4	53.8	43.5	41.1	43.4	46.8	44.4	46.4
	人が密集しない屋外で運動をするようにしている	41.9	43.0	40.8	46.1	47.2	42.4	36.1	39.1	45.4	40.8	39.6
	人が密集しない屋外でのレジャーを楽しんでいる	40.2	42.1	38.3	46.5	46.2	43.2	32.9	33.0	39.2	41.0	40.4
	できるだけ時差通勤・時差通学をするようにしている	37.6	39.5	35.7	42.7	39.5	36.0	40.1	30.5	44.4	31.8	36.6
	家にいる時間が増えたので、SNSの閲覧・投稿をしている	36.2	33.2	39.2	58.9	48.3	35.7	24.1	18.6	35.2	33.8	39.6
	できるだけテレワーク(在宅勤務)をするようにしている[有職者ベース]	30.0	32.8	25.4	28.9	33.9	28.4	32.4	23.7	40.3	22.1	27.7
	家にいる時間が増えたので、通信環境の整備や家電の購入など、家の中の環境を充実させている	28.0	28.3	27.7	35.3	36.4	25.9	22.6	22.2	31.6	27.0	25.4
	家にいる時間が増えたので、モノを手作りしている(手芸、リフォーム、DIYなど)	27.7	24.0	31.5	31.1	29.7	29.6	24.1	24.4	28.8	26.6	27.8
	収入が減ったもしくは減りそうなので、副業を始めた/検討している	25.3	27.4	23.2	37.3	36.7	27.2	17.6	9.7	28.8	22.6	24.6
	外でお金を使わないぶん、普段より少し良いものを買うようにしている	22.8	23.7	21.9	26.1	27.3	22.7	16.6	22.6	25.0	20.8	22.6
	収入が減ったもしくは減りそうなので、就職・転職・起業をした/検討している	22.4	24.2	20.5	30.7	30.4	24.0	20.1	7.5	23.2	20.4	23.6
	家にいる時間が増えたので、フリマアプリ・ネットオークションで購入をしている	22.3	23.4	21.2	35.3	34.6	19.5	15.4	10.4	23.6	19.6	23.8
	家にいる時間が増えたので、フリマアプリ・ネットオークションで出品・販売をしている	21.8	22.0	21.6	34.4	32.9	20.8	13.8	10.0	23.2	19.0	23.2
	家にいる時間が増えたので、投資や資産運用をしている	21.6	29.0	14.1	22.4	30.1	21.9	17.6	16.5	24.2	20.4	20.2
	家にいる時間が増えたので、オンラインで飲み会や食事会をしている	19.3	21.3	17.3	31.5	28.0	18.9	11.9	9.0	21.4	16.8	19.8
	通常通りの活動ができないお店・団体を支援するようにしている	18.3	18.9	17.7	20.3	18.2	18.4	17.6	17.6	17.8	17.8	19.4
	家にいる時間が増えたので、オンライン学習をしている	17.9	21.5	14.2	29.9	23.4	18.1	11.9	8.2	19.2	15.4	19.0

全体より5pt以上高い 全体より10pt以上高い 全体より5pt以上低い 全体より10pt以上低い

(%)

継続意向が高いのは、感染対策の行動

- ・【行動抑制度】【行動変化度】で聴取している項目について、今後、新型コロナウイルス感染への懸念がなくなったとしても行うかどうか聞いたところ、「マスク着用や手洗いなど、感染対策を徹底する」(85.0%)、「十分な運動・栄養・睡眠をとる」(83.7%)、「感染対策商品や日用品の備蓄をする」(73.0%)が7割を超えました。コロナ禍で高まった感染対策行動を持続させていきたい意識がうかがえます。

【行動抑制意向】では外出関連項目の減少目立つ

- ・6月調査から比較的变化が大きかった項目をみると、「不要不急の外出を控える」(65.1%、6月から6.0ポイント減)や「不要不急の買い物を控える」(63.5%、5.7ポイント減)、「交友・交際を控える」(56.7%、5.6ポイント減)など、外出に関連する【行動抑制意向】の減少が目立ちました。実際の行動抑制が緩むのに合わせて、意向の面もやや緩和されている様子がうかがえます。

■ 時系列推移(全体ベース・2020年6～7月)

		スコア		差分
		6月調査 (1500)	7月調査 (1500)	6月→7月 pt
行動抑制意向	※「すると思う」「時々すると思う」回答率 ()内は調査人数			
	握手やハグなど、人とのボディタッチを控える	72.4	69.1	－3.3
	不要不急の外出を控える	71.1	65.1	－6.0
	不要不急の買い物を控える	69.2	63.5	－5.7
	体験型エンターテインメント(ライブ・観劇・映画鑑賞など)を控える	64.5	62.7	－1.8
	旅行・レジャーを控える	63.6	59.9	－3.7
	外食を控える	62.0	56.9	－5.1
	交友・交際を控える	62.3	56.7	－5.6
行動変化意向	マスク着用や手洗いなど、感染対策を徹底する	85.8	85.0	－0.8
	十分な運動・栄養・睡眠をとる	83.1	83.7	+0.6
	感染対策商品や日用品の備蓄をする	72.3	73.0	+0.7
	できるだけキャッシュレスで支払う	66.3	67.7	+1.4
	なるべく自分で料理をする	64.4	65.0	+0.6
	外出を控え、家の中でできる娯楽を楽しむ	63.9	61.3	－2.6
	家の中でできる運動をする	55.3	54.8	－0.5
	人が密集しない屋外でのレジャーを楽しむ	53.1	52.2	－0.9
	動画や音楽などのストリーミングサービスを利用する	48.7	49.3	+0.6
	公共交通機関の利用を控え、自家用車で移動する	50.1	48.8	－1.3
	スマートフォンやパソコンなどのゲームを利用する	47.8	48.3	+0.5
	人が密集しない屋外で運動をする	50.2	48.2	－2.0
	SNSの閲覧・投稿をする	48.0	44.4	－3.6
	外出を控え、インターネット通販や出前を利用する	47.1	44.3	－2.8
	できるだけ時差通勤・時差通学をする	42.8	40.3	－2.5
	通信環境の整備や家電の購入など、家の中の環境を充実させる	36.5	36.2	－0.3
	モノを手作りする(手芸、リフォーム、DIYなど)	36.5	34.9	－1.6
	できるだけテレワーク(在宅勤務)をする[有職者ベース]	32.7	32.2	－0.5
	投資や資産運用をする	29.4	31.1	+1.7
	副業を始める/検討する	29.5	29.0	－0.5
	外でお金を使わないぶん、普段より少し良いものを買う	28.6	28.3	－0.3
	プリマアプリ・ネットオークションで購入をする	25.5	27.1	+1.6
	プリマアプリ・ネットオークションで出品・販売をする	25.7	25.5	－0.2
	就職・転職・起業をする/検討する	24.5	25.1	+0.6
	お店・団体を支援する	25.5	24.9	－0.6
	オンライン学習をする	24.5	24.3	－0.2
	オンラインで飲み会や食事会をする	21.2	19.4	－1.8

[有職者ベース]
3月:1,042人
4月:1,051人
5月:1,074人
6月:1,052人
7月:1,055人

5pt以上の増加
10pt以上の増加
5pt以上の減少
10pt以上の減少

(%) (pt)

【行動抑制意向】で20代の低さが目立つ

- ・【行動抑制意向】【行動変化意向】について性別/年代別/エリア別の結果をみると、【行動抑制意向】が全項目で「女性＞男性」となるなど、全体的に【行動抑制制度】【行動変化度】の結果と同じような傾向を示しました。
- ・年代別では20代が30～60代と比べて【行動抑制意向】の低さが目立ちました。

テレワークと時差通勤・通学で目立つエリア差

- ・性別や年代別に比べて、東名阪のエリア別では差が小幅な項目が多くなりました。その中で「できるだけテレワークをする」は、首都圏が40.9%に対し、名古屋圏24.9%・阪神圏31.1%、「できるだけ時差通勤・時差通学をする」は、首都圏が47.4%に対し、名古屋圏35.0%・阪神圏38.4%と、首都圏と他エリアの差が比較的大きくなっています。

■ 性別/年代別/エリア別の結果

		全体 (3都市) (1500)	性別		年代					エリア		
			男性 (755)	女性 (745)	20代 (241)	30代 (286)	40代 (375)	50代 (319)	60代 (279)	首都 40km圏 (500)	名古屋 40km圏 (500)	阪神 30km圏 (500)
行動抑制意向	握手やハグなど、人とのボディタッチを控える	69.1	65.4	72.9	58.1	71.7	67.7	72.4	74.2	68.6	68.4	70.4
	不要不急の外出を控える	65.1	62.4	67.8	56.4	68.5	64.8	64.9	69.5	67.6	61.4	66.2
	不要不急の買い物を控える	63.5	61.7	65.4	57.7	65.0	61.1	65.8	67.7	66.6	58.2	65.8
	体験型エンターテインメント(ライブ・観劇・映画鑑賞など)を控える	62.7	60.8	64.7	53.1	64.0	62.9	65.2	66.7	63.6	60.8	63.8
	旅行・レジャーを控える	59.9	56.6	63.4	55.2	59.8	60.0	62.1	61.6	61.0	57.4	61.4
	外食を控える	56.9	53.2	60.5	50.6	56.6	57.1	59.2	59.5	60.0	52.8	57.8
	交友・交際を控える	56.7	53.6	59.9	43.2	57.3	58.7	63.3	57.7	59.0	52.6	58.6
行動変化意向	マスク着用や手洗いなど、感染対策を徹底する	85.0	79.9	90.2	79.7	84.3	85.3	86.5	88.2	87.6	82.0	85.4
	十分な運動・栄養・睡眠をとる	83.7	80.0	87.5	79.3	83.6	84.5	82.8	87.8	83.8	82.2	85.2
	感染対策商品や日用品の備蓄をする	73.0	66.0	80.1	66.4	74.1	74.7	70.5	78.1	77.2	68.8	73.0
	できるだけキャッシュレスで支払う	67.7	67.8	67.7	60.2	70.6	65.6	69.9	71.7	71.6	67.4	64.2
	なるべく自分で料理をする	65.0	48.5	81.7	65.6	65.7	65.1	62.1	67.0	65.4	62.0	67.6
	外出を控え、家の中でできる娯楽を楽しむ	61.3	56.4	66.3	66.0	62.9	62.9	58.9	56.3	62.6	60.0	61.4
	家の中でできる運動をする	54.8	48.7	60.9	56.8	62.9	53.3	48.9	53.4	58.0	51.0	55.4
	人が密集しない屋外でのレジャーを楽しむ	52.2	49.4	55.0	53.5	58.4	50.4	45.5	54.8	55.0	51.8	49.8
	動画や音楽などのストリーミングサービスを利用する	49.3	52.1	46.4	64.3	64.3	47.5	39.5	34.4	48.0	48.2	51.6
	公共交通機関の利用を控え、自家用車で移動する	48.8	46.5	51.1	41.9	53.5	49.3	45.8	52.7	43.6	62.0	40.8
	スマートフォンやパソコンなどのゲームを利用する	48.3	48.9	47.8	61.0	65.0	52.0	36.1	29.4	45.2	49.6	50.2
	人が密集しない屋外で運動をする	48.2	47.0	49.4	51.0	55.2	46.1	41.1	49.5	50.0	47.0	47.6
	SNSの閲覧・投稿をする	44.4	40.4	48.5	68.5	59.8	41.3	34.5	23.3	43.2	41.8	48.2
	外出を控え、インターネット通販や出前を利用する	44.3	42.5	46.0	43.6	50.0	47.5	39.8	39.8	47.2	43.8	41.8
	できるだけ時差通勤・時差通学をする	40.3	38.3	42.3	43.2	43.4	37.1	40.8	38.4	47.4	35.0	38.4
	通信環境の整備や家電の購入など、家の中の環境を充実させる	36.2	36.6	35.8	40.2	45.1	35.2	31.7	30.1	37.8	35.8	35.0
	モノを手作りする(手芸、リフォーム、DIYなど)	34.9	29.8	40.0	36.9	36.4	35.7	34.2	31.2	38.0	34.0	32.6
	できるだけテレワーク(在宅勤務)をする[有職者ベース]	32.2	33.1	30.8	30.1	36.6	30.5	35.3	25.9	40.9	24.9	31.1
	投資や資産運用をする	31.1	40.4	21.6	32.4	42.3	29.9	27.6	24.0	35.4	30.8	27.0
	副業を始める/検討する	29.0	31.1	26.8	37.3	44.4	32.0	21.3	10.8	31.8	27.8	27.4
	外でお金を使わないぶん、普段より少し良いものを買う	28.3	28.9	27.8	30.7	33.9	28.0	22.9	27.2	30.8	26.6	27.6
	フリマアプリ・ネットオークションで購入をする	27.1	27.9	26.2	36.1	41.6	25.3	17.6	17.6	26.8	26.8	27.6
	フリマアプリ・ネットオークションで出品・販売をする	25.5	24.8	26.2	39.0	39.5	26.4	15.4	9.7	24.6	26.0	25.8
	就職・転職・起業をする/検討する	25.1	27.0	23.2	34.0	35.0	29.6	18.2	9.3	27.0	24.2	24.2
	お店・団体を支援する	24.9	22.9	27.0	26.6	30.1	24.8	19.7	24.4	25.0	26.0	23.8
	オンライン学習をする	24.3	26.9	21.7	29.5	37.8	25.3	16.6	13.6	27.0	20.0	26.0
	オンラインで飲み会や食事会をする	19.4	20.5	18.3	33.2	30.1	17.3	11.9	7.9	20.4	20.4	17.4

全体より5pt以上高い

全体より10pt以上高い

全体より5pt以上低い

全体より10pt以上低い

(%)

24項目中16項目が6月調査から減少も、全体的に小幅な変化

- 新型コロナウイルス影響下で、来月(8月)生活のどのようなことに力を入れたいかをきいたところ、「睡眠・休息」(85.7%)、「健康」(83.3%)、「家族との交流」(71.9%)が上位に並びました。
- 時系列で比較すると、7月調査では24項目中8項目が6月の数値から増加、16項目が減少となり、4月の聴取開始以降初めて、減少した項目の方が多くなりました。
- ただし最も変化が大きかった「美容」(46.7%、6月から2.9ポイント減)でも変化量は3ポイントを下回っており、増加・減少幅は全体的に小幅に留まっています。

■ 時系列推移(全体ベース・2020年4～7月)

※「力を入れたい」「やや力を入れたい」回答率
()内は調査人数

	スコア				差分		
	4月調査	5月調査	6月調査	7月調査	4月→5月	5月→6月	6月→7月
	(1500)	(1500)	(1500)	(1500)	pt	pt	pt
睡眠・休息	74.9	72.1	84.9	85.7	−2.8	+12.8	+0.8
健康	73.1	77.1	82.3	83.3	+4.0	+5.2	+1.0
家族との交流	59.4	70.3	71.7	71.9	+10.9	+1.4	+0.2
家事	55.9	57.5	71.1	71.3	+1.6	+13.6	+0.2
食事・飲酒	55.8	68.5	70.1	67.3	+12.7	+1.6	−2.8
趣味・遊び	44.9	67.7	66.5	65.6	+22.8	−1.2	−0.9
買い物	44.1	63.7	67.7	65.3	+19.6	+4.0	−2.4
貯蓄・投資	44.8	57.2	64.8	64.7	+12.4	+7.6	−0.1
インターネットでの情報受信	43.1	47.1	63.5	62.1	+4.0	+16.4	−1.4
マスメディアでの情報入手	53.1	47.1	61.1	60.3	−6.0	+14.0	−0.8
エンターテインメント・コンテンツの鑑賞・閲覧	44.5	54.2	59.1	60.3	+9.7	+4.9	+1.2
仕事	43.9	58.5	58.4	56.3	+14.6	−0.1	−2.1
友人・恋人との交流	32.8	58.8	55.1	56.1	+26.0	−3.7	+1.0
ファッション・身だしなみ	34.6	48.3	55.4	54.6	+13.7	+7.1	−0.8
環境保護行動	29.8	37.9	55.1	54.6	+8.1	+17.2	−0.5
美容	35.0	41.5	49.6	46.7	+6.5	+8.1	−2.9
学習・教養	28.3	35.9	40.3	38.3	+7.6	+4.4	−2.0
副業	25.2	30.5	38.0	37.9	+5.3	+7.5	−0.1
インターネットでの情報発信	24.5	27.9	38.0	37.7	+3.4	+10.1	−0.3
贈答	16.4	23.0	34.0	33.5	+6.6	+11.0	−0.5
育児	25.2	25.7	31.9	32.7	+0.5	+6.2	+0.8
社会貢献行動	15.7	23.8	32.7	31.2	+8.1	+8.9	−1.5
地域社会との交流	14.8	26.4	30.5	30.3	+11.6	+4.1	−0.2
介護	9.3	12.6	23.2	24.1	+3.3	+10.6	+0.9

(%)

(pt)

5pt以上の増加
10pt以上の増加
5pt以上の減少
10pt以上の減少

来月の生活意欲は女性と若年層で高い

- 新型コロナウイルス影響下で、来月(8月)生活のどのようなことに力を入りたいかをきいたところ、男女別でみると、「健康」や「家族との交流」「家事」など、24項目中16項目で「女性＞男性」となりました。「趣味・遊び」や「仕事」などでは男性が女性を上回りました。
- 年代別では、「趣味・遊び」や「貯蓄・投資」「エンターテインメント・コンテンツの鑑賞・閲覧」「友人・恋人との交流」など幅広い項目で若年層が高く、中高年層で低くなる結果となりました。
- エリア別では、男女別・年代別ほど大きな差はみられませんでした。

性別/年代別/エリア別の結果

※「力を入りたい」「やや力を入りたい」回答率
()内は調査人数

	全体 (3都市) (1500)	性別		年代					エリア		
		男性 (755)	女性 (745)	20代 (241)	30代 (286)	40代 (375)	50代 (319)	60代 (279)	首都 40km圏 (500)	名古屋 40km圏 (500)	阪神 30km圏 (500)
睡眠・休息	85.7	81.9	89.7	84.2	85.7	86.7	87.5	83.9	86.0	84.6	86.6
健康	83.3	78.1	88.5	80.5	84.3	82.4	82.8	86.4	82.8	81.6	85.4
家族との交流	71.9	66.4	77.6	76.8	70.6	68.8	69.3	76.3	71.8	75.0	69.0
家事	71.3	61.3	81.5	78.0	74.1	70.7	67.1	68.5	72.2	69.4	72.4
食事・飲酒	67.3	60.3	74.4	70.1	72.4	66.9	63.9	63.8	69.2	66.8	65.8
趣味・遊び	65.6	68.3	62.8	78.0	70.6	62.4	63.3	56.6	63.2	69.0	64.6
買い物	65.3	60.7	70.1	69.3	68.9	66.4	64.3	58.1	65.8	63.0	67.2
貯蓄・投資	64.7	65.2	64.3	76.8	79.4	62.4	58.0	50.2	66.0	63.8	64.4
インターネットでの情報受信	62.1	62.8	61.5	64.3	66.8	62.1	63.0	54.5	65.6	59.6	61.2
マスメディアでの情報入手	60.3	53.5	67.1	62.2	54.2	58.1	64.3	63.1	61.4	59.0	60.4
エンターテインメント・コンテンツの鑑賞・閲覧	60.3	58.4	62.3	71.0	66.1	57.3	59.9	49.8	59.4	59.4	62.2
仕事	56.3	61.5	51.1	64.7	61.5	61.6	55.8	37.3	57.8	54.6	56.6
友人・恋人との交流	56.1	53.5	58.8	74.3	62.2	52.8	52.0	43.4	55.2	58.2	55.0
ファッション・身だしなみ	54.6	42.4	67.0	66.8	59.4	52.5	52.0	44.8	55.0	53.4	55.4
環境保護行動	54.6	47.9	61.3	52.7	49.0	54.1	54.9	62.4	54.0	56.4	53.4
美容	46.7	29.5	64.0	59.8	56.6	44.8	42.3	32.6	48.2	46.4	45.4
学習・教養	38.3	38.5	38.1	47.7	47.9	38.9	35.4	22.9	40.6	35.4	39.0
副業	37.9	38.0	37.7	51.9	52.1	42.1	30.4	14.0	37.0	37.6	39.0
インターネットでの情報発信	37.7	37.2	38.1	44.8	45.5	37.6	35.4	26.2	38.4	36.0	38.6
贈答	33.5	27.9	39.2	42.7	35.0	31.2	30.1	31.2	33.6	33.2	33.8
育児	32.7	32.5	33.0	36.1	49.7	43.2	21.6	11.1	29.2	35.6	33.4
社会貢献行動	31.2	31.4	31.0	36.9	31.8	30.1	27.9	30.8	31.2	30.6	31.8
地域社会との交流	30.3	29.4	31.3	34.9	30.4	28.5	30.1	29.0	29.4	30.2	31.4
介護	24.1	25.0	23.1	27.4	19.9	25.3	25.7	21.9	20.4	25.8	26.0

全体より5pt以上高い 全体より10pt以上高い 全体より5pt以上低い 全体より10pt以上低い (%)

約7割は旅行の予定なし

- 今年の夏の旅行やお出かけの予定について複数回答できたところ、全体では「特に国内外の旅行・遠方へのお出かけの予定はない」が69.8%と最も多くなりました。「居住する都道府県内か隣接する都道府県へ、国内旅行・お出かけをする予定がある」は17.9%、「居住する都道府県や隣接する都道府県を越えて、国内旅行・お出かけをする予定がある」は16.2%となりました。「日本を離れて、海外旅行・お出かけをする予定がある」は1.0%に留まりました。
- 性別/年代別/エリア別では、男性や20～30代、名古屋圏・阪神圏で「居住する都道府県内か隣接する都道府県へ、国内旅行・お出かけをする予定がある」との回答が若干高くなっています。

性別/年代別/エリア別の結果

※複数回答
()内は調査人数

	全体 (3都市) (1500)	性別		年代					エリア		
		男性 (755)	女性 (745)	20代 (241)	30代 (286)	40代 (375)	50代 (319)	60代 (279)	首都 40km圏 (500)	名古屋 40km圏 (500)	阪神 30km圏 (500)
居住する都道府県内か隣接する都道府県へ、 国内旅行・お出かけをする予定がある	17.9	20.3	15.6	19.5	18.5	17.9	16.6	17.6	14.8	20.0	19.0
居住する都道府県や隣接する都道府県を越えて、 国内旅行・お出かけをする予定がある	16.2	20.3	12.1	18.3	16.8	14.9	16.6	15.1	16.0	15.6	17.0
日本を離れて、海外旅行・お出かけをする予定がある	1.0	1.1	0.9	1.7	0.7	0.8	0.9	1.1	1.0	0.6	1.4
特に国内外の旅行・遠方へのお出かけの予定はない	69.8	65.7	74.0	67.2	67.1	72.3	70.8	70.3	73.2	68.2	68.0

全体より5pt以上高い 全体より10pt以上高い 全体より5pt以上低い 全体より10pt以上低い

(%)

最も高いのは「出入国者の管理・許可の厳格化」

・ 今後、新型コロナウイルス感染への懸念がなくなったとしても、充実化・習慣化が必要だと思う社会制度についてきいたところ、最も高かったのは「出入国者の管理・許可の厳格化」(86.3%)でした。次いで「テレワーク」(81.7%)、「時差通勤」(81.7%)が並び、15項目中この3項目が8割を超えました。

15項目全てで「女性＞男性」、首都圏と名古屋圏で意識差が目立つ

・ 男女別でみると、15項目全てで女性の数値が男性より高くなりました(6月調査も同様)。
・ エリア別では、全項目で「首都圏＞名古屋圏」と意識差が目立ち、特に「時差通勤」「オンライン診療」「オンライン授業」「押印廃止」「時短営業」「飛沫防止用ビニールシート」は10ポイント以上差が開きました。

■ 時系列推移(全体ベース・2020年6～7月)

※「必要だと思う」「やや必要だと思う」回答率
()内は調査人数

	スコア		差分
	6月調査 (1500)	7月調査 (1500)	6月→7月 pt
出入国者の管理・許可の厳格化	86.5	86.3	－0.2
テレワーク	84.5	81.7	－2.8
時差通勤	83.7	81.7	－2.0
マスク着用の接客	75.3	76.0	+0.7
ソーシャルディスタンス	75.0	75.9	+0.9
オンライン診療	75.8	73.7	－2.1
オンライン授業	75.7	73.5	－2.2
置き配	71.3	72.5	+1.2
押印廃止	72.8	70.7	－2.1
時短営業	66.7	68.1	+1.4
感染者追跡アプリへの位置情報提供	70.1	67.2	－2.9
飛沫防止用ビニールシート	64.7	65.1	+0.4
副業	63.5	64.5	+1.0
店舗や施設に入る際の検温など体調確認の厳格化	63.7	64.3	+0.6
9月入学	43.3	39.1	－4.2

■ 性別/年代別/エリア別の結果

※「必要だと思う」「やや必要だと思う」回答率
()内は調査人数

	全体 (3都市) (1500)	性別		年代					エリア		
		男性 (755)	女性 (745)	20代 (241)	30代 (286)	40代 (375)	50代 (319)	60代 (279)	首都 40km圏 (500)	名古屋 40km圏 (500)	阪神 30km圏 (500)
出入国者の管理・許可の厳格化	86.3	82.4	90.3	85.5	85.0	85.3	85.0	91.4	88.2	84.4	86.4
テレワーク	81.7	76.0	87.5	85.5	84.3	79.2	80.9	80.3	86.8	78.0	80.4
時差通勤	81.7	74.6	88.9	80.1	81.1	80.8	80.9	85.7	88.0	73.8	83.2
マスク着用の接客	76.0	71.0	81.1	78.4	76.6	73.3	76.5	76.3	79.4	70.8	77.8
ソーシャルディスタンス	75.9	69.4	82.6	73.0	74.5	74.7	78.7	78.5	79.6	71.0	77.2
オンライン診療	73.7	70.5	76.9	73.0	76.9	72.5	73.7	72.4	80.8	68.4	71.8
オンライン授業	73.5	69.9	77.0	76.8	82.5	69.6	71.2	69.2	78.4	66.2	75.8
置き配	72.5	67.9	77.0	80.9	78.7	68.3	69.0	68.5	75.2	70.8	71.4
押印廃止	70.7	68.2	73.2	69.3	72.7	68.8	68.7	74.6	76.4	66.4	69.2
時短営業	68.1	62.1	74.1	70.5	71.0	66.7	61.8	72.0	75.4	61.4	67.4
感染者追跡アプリへの位置情報提供	67.2	65.0	69.4	61.0	70.6	62.9	68.3	73.5	65.6	63.6	72.4
飛沫防止用ビニールシート	65.1	60.4	69.9	63.5	67.5	61.9	63.9	69.9	70.8	56.6	68.0
副業	64.5	60.4	68.6	80.5	72.7	65.9	53.0	53.4	68.4	60.2	64.8
店舗や施設に入る際の検温など体調確認の厳格化	64.3	60.3	68.3	65.6	65.0	62.4	62.4	67.0	68.0	59.0	65.8
9月入学	39.1	37.4	40.9	37.3	37.8	35.5	41.4	44.4	40.0	32.4	45.0

全体より5pt以上高い 全体より10pt以上高い 全体より5pt以上低い 全体より10pt以上低い (%)

■ 質問項目(質問文)

【新型コロナウイルス影響下での生活自由度】

新型コロナウイルス感染拡大以前の普段の状態を100点、感染拡大により極めて不自由を強いられる状態を0点とすると、あなたの現在の暮らしの自由度は何点くらいでしょうか。(0～100点の数値を回答)
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

【新型コロナウイルス影響下での意識・行動】

新型コロナウイルスの流行に関連して、次のような意見があります。それぞれについて、あなた自身のお気持ちや行動にもっとも近いものをひとつずつお答えください。
(単一回答: あてはまる/ややあてはまる/あまりあてはまらない/あてはまらない)

【新型コロナウイルス収束後の行動意向】

今後、新型コロナウイルス感染への懸念がなくなったとしても、あなたは次にあげるような行動をすると思いますか。
それぞれについて、あなたご自身の予想にもっとも近いものをひとつずつお答えください。
(単一回答: すると思う/時々すると思う/あまりしないと思う/しないと思う)

【来月力を入れたいこと(生活力点)】

来月(8月)、あなたは次にあげる生活行動にどの程度力を入れたいですか。
各項目ごとに、あてはまるものをひとつずつお答えください。
(単一回答: 力を入れたい/やや力を入れたい/あまり力を入れたくない/力を入れたくない・自分にはあてはまらない)

【この夏の旅行・お出かけ予定】

新型コロナウイルス禍に関連して、政府による、都道府県をまたぐ移動の自粛要請が6月に解除されましたが、今年の夏の旅行やお出かけの予定について、あてはまるものを、いくつでもお選びください。
(複数回答: 居住する都道府県内か隣接する都道府県へ、国内旅行・お出かけをする予定がある/居住する都道府県や隣接する都道府県を越えて、国内旅行・お出かけをする予定がある/日本を離れて、海外旅行・お出かけをする予定がある/特に国内外の旅行・遠方へのお出かけの予定はない)

【新型コロナウイルス収束後も必要だと思う社会制度】

今後、新型コロナウイルス感染への懸念がなくなったとしても、あなたは次にあげるような項目について、社会の環境や制度・仕組みが充実したり、習慣化することなどが必要だと思いますか。
それぞれについて、あなたご自身の考えにもっとも近いものをひとつずつお答えください。
(単一回答: 必要だと思う/やや必要だと思う/あまり必要だと思わない/必要だと思わない)

調査時期	2020年7月2日(木)～6日(月) 2020年6月4日(木)～8日(月)＝政府の緊急事態宣言解除後 2020年5月7日(木)～11日(月)＝政府の緊急事態宣言後 2020年4月2日(木)～6日(月)＝政府の緊急事態宣言前 2020年3月5日(木)～9日(月)
調査地域	①首都40km圏(東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県) ②名古屋40km圏(愛知県・三重県・岐阜県) ③阪神30km圏(大阪府・京都府・兵庫県・奈良県)
調査対象者	20～69歳の男女
対象者割付	調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付
サンプル数	合計1,500人

<4月・5月・6月・7月調査>

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	122	145	190	161	137	755
女性	119	141	185	158	142	745
合計	241	286	375	319	279	1500

<3月調査>

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	124	147	190	154	140	755
女性	119	143	186	150	147	745
合計	243	290	376	304	287	1500

調査方法	インターネット調査
調査機関	株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

<参考>

第3回調査(6月18日発表) <https://www.hakuhodo.co.jp/news/newsrelease/82172/>
第2回調査(5月21日発表) <https://www.hakuhodo.co.jp/news/newsrelease/81663/>
第1回調査(4月20日発表) <https://www.hakuhodo.co.jp/news/newsrelease/81047/>

<備考>

本調査は当面の期間実施し、毎月第3・4週頃に発表する予定です。
(今後の状況変化により、調査内容等を変更する可能性があります)

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 玉・大野 koho.mail@hakuhodo.co.jp 03-6441-6161